

疾病の成り立ちと回復の促進

専門基礎分野

授業科目	呼吸・循環・血液の病を見る	講師	氏名	①松本 唯 ②安藤肇 ③中島由貴 ④青木孝友 ⑤長谷川杏子	開講年次	単位・時間	
			所属	①～④病院 ⑤専任教員			
			実務経験	①慢性心不全看護認定看護師 ②④医師 ③⑤臨床看護師	1年次 前期～後期	1単位 30時間	
科目のねらい	看護師が看護実践するためには疾病に対する知識が必要である。呼吸器・循環器・血液（造血器）の代表的な疾患を中心に、その病因・病態生理・特徴的な検査・治療などを学習し、臨床看護に必要なアセスメントの基盤を形成する。						
到達目標							
知識・技術	<ol style="list-style-type: none"> 呼吸器の構造とその機能や機能障害が起こる機序について理解し、説明できる。 循環器の構造とその機能や機能障害が起こる機序について理解し、説明できる。 各血液細胞の機能や機能障害が起こる機序について理解し説明できる。 各器官についての知識を活用し、マインドマップを作成することができる。 						
思考判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> 各疾患の病態生理についてテキストを活用し、調べることができる。 疾患から起こりうる合併症や予後を考察し、発言できる。 						
主体的学習態度	<ol style="list-style-type: none"> 講義において積極的に質問し、理解しようと努力する行動がみられる。 主体的に予習・復習を行うことができる。 						
科目評価	定期試験（筆記） 80% 課題20% 合計100%						
テキスト	ナーシング・グラフィカ 健康の回復と看護⑦ 疾病と治療（メディカ出版） ナーシング・グラフィカ 健康の回復と看護① 呼吸機能障害/循環機能障害（メディカ出版） ナーシング・グラフィカ 健康の回復と看護③ 造血機能障害/免疫機能障害（メディカ出版）						
参考文献	ナーシング・グラフィカ 疾患と看護① 呼吸器（メディカ出版） ナーシング・グラフィカ 疾患と看護② 循環器（メディカ出版） ナーシング・グラフィカ 疾患と看護④ 血液/アレルギー・膠原病/感染症（メディカ出版）						
回数	教育内容	教育方法 講義 演習 その他			講師	関連科目	留意事項
1	1. 呼吸器・循環器疾患特有の症状とその病態生理 1) 呼吸困難 2) 胸痛 3) チアノーゼ 4) 咳嗽と喀痰 5) 胸水貯留 6) 冠循環の異常と心筋収縮の指令の障害	<input type="radio"/>			松本唯	からだの機能 からだの構造 日常生活から見るからだ 病理学総論 治療学総論 臨床薬理学	課題①「肺と循環のつながり」 事前課題②マインドマップ作成
2		<input type="radio"/>					課題③マインドマップ作成 課題④致死的不整脈について
3		<input type="radio"/>					
4	2. 呼吸器疾患 1) 気道・肺の炎症 気管支喘息・慢性閉塞性肺疾患・肺炎 2) 呼吸不全・気胸 3) 肺循環障害 肺梗塞・肺塞栓症 4) 肺腫瘍 癌・中皮腫	<input type="radio"/>			安藤肇		
5		<input type="radio"/>					
6		<input type="radio"/>					
7	3. 循環器疾患 1) 虚血性心疾患（狭心症・心筋梗塞） 2) 心不全 3) 不整脈 4) 心臓弁膜症 5) 血管の疾患 ①動脈瘤 ②静脈瘤	<input type="radio"/>			古財敏之		
8		<input type="radio"/>					
9		<input type="radio"/>					
10		<input type="radio"/>					
11	呼吸器・循環器を看るとは？	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	長谷川杏子		
12	4. 血液（造血器）疾患特有の症状とその病態生理 1) 貧血 2) 出血傾向	<input type="radio"/>			中島由貴	課題⑤マインドマップ作成 課題⑥「血液細胞の持つ諸機能の障害」	
13		<input type="radio"/>					
14	5. 血液疾患 1) 白血病 2) 血友病 3) ホジキン病・非ホジキン病	<input type="radio"/>			青木孝友		
15	造血器を看るとは？	<input type="radio"/>		<input type="radio"/>	長谷川杏子		